

しんとみ ニュース

医療従事者へエール 養鰻場がウナギを寄付



ワクチン接種をはじめ、新型コロナウイルス感染症の対応に尽力している医療従事者に食べたいと、(株)中村養鰻場の中村哲郎さんより、ウナギの寄付がありました。ウナギは町内の医療機関に配られました。

医療機関からは「ありがたいです。力が湧いてきます」という声がありました。

農業で地域を元気に！ 農業公社が誕生



6月1日、「一般社団法人ニューアグリベース(農業公社)」の設立式が行われました。新富町・児湯農業協同組合・地域農家・県関係機関などと連携し、地域農業の振興発展に向けた取り組みを展開します。具体的には、ユニスタの北側に実証実験用ハウスや農畜産物直売所などの施設整備を行う予定です。

持続可能な農業を 目指した連携協定締結



6月4日、新富町は三洋化成工業株式会社と、持続可能な農業を目指して連携協定を締結しました。ペプチド(アミノ酸)がつながったもの(ペプチド)を用いた新しい農業の確立に向け、農業公社と協力して来年1月から実証実験をスタートする予定です。

ペプチドを活用した農業は、植物本来の性質を伸ばすことで農作物の収量や品質の向上が期待されています。従来の農業より安全かつ簡便で、環境負荷も低減すると考えられています。

チャレンジショップに 「おにぎり宮本」開店



国道10号沿いの旧宮崎トラックセンター跡地に、出店に挑戦できるチャレンジショップができるオープン。第1号となる「有機米農家おにぎり宮本」は、自家栽培の有機米おにぎりや有機野菜の豚汁を販売しています。社長の宮本恒一郎さんは「地元産の食材を使って作っています。まずは食べにきてください！」と意気込んでいました。

テゲバジャーロ宮崎のグッズやチケット販売、シャンプーナなどの量り売りも行っています。

新富町商工会が 優良商工会県知事表彰



新富町商工会が、優良商工会表彰で県知事表彰を受賞しました。

新型コロナウイルスの影響を受けた事業所支援を、町と連携して積極的に行った新富町商工会。その際、窓口となって現状の聞き取りなど面談を重ねた結果、商工会へ61もの事業所の新規加入があったことが評価されました。会長の井崎美恵子さんは「町と事業所のパイプ役となり、行政と二人三脚の支援ができたからこそ」と語りました。